

### 1 水質環境基準見直しへ 大腸菌群数を「大腸菌」に

環境省は、水質汚濁に関する環境基準（生活環境項目）の一つ「大腸菌群数」を「大腸菌」に見直す方向です。2月4日に開いた中央環境審議会（環境相の諮問機関）水環境部会の生活環境項目環境基準専門委員会で新たな環境基準値案を示しました。

大腸菌群数には、大腸菌のほかに土壌や水中に元来生息する細菌も含まれており、環境省の調査結果でも、大腸菌群が多く検出されていても、大腸菌が検出されない場合が多く、ふん便汚染を的確に捉えられない実態が見受けられました。大腸菌群数を環境基準に設定した70年前は大腸菌のみを簡便に検出する技術がなく、大腸菌の主な性状を備えた細菌群を培養し大腸菌の代わりと見なす分析方法を採用しました。現在では、大腸菌を培養し簡便に検出する技術が確立され、大腸菌群数に代わり環境基準として採用することが可能となりました。

環境省は今回の専門委員会の議論を踏まえて第2次報告をまとめ、パブリックコメントを実施します。その後、水環境部会を了承後、中央環境審議会の答申を得て、来年度にも告示を改正する予定です。



A: 便に存在する大腸菌 B: 便にも一般環境にも存在する  
 C: 便中には存在しないが大腸菌群数として検出される

#### ○環境基準値案

利用目的の適応性	大腸菌数
水道1級	100 CFU/100mL
水道2級	300 CFU/100mL
水道3級	1000 CFU/100mL
水浴に利用する水域	300 CFU/100mL
自然環境保全を目的としている水域	20 CFU/100mL

### 2 水道水質基準の見直し等について～

#### 食品健康影響評価の結果を踏まえた農薬類の見直し

適用日：令和3年（2021）年4月1日

内閣府食品安全委員会による食品健康影響評価の結果を踏まえ、対象農薬リスト掲載農薬類2物質及びその他農薬類1物質について、右上表のとおり目標値の見直しを行う予定です。

#### ○農薬類の目標値の改正案（単位：mg/L）

略号※1	項目	現行目標値	改正案
対-029	カルボフラン	0.005	0.0003
対-101	ベンフラカルブ	0.04	0.02
他-059	バリダマイシン	-	0.9

※1 略号について

対：対象農薬リスト掲載農薬類（平成15年10月10日付け健発第1010004号局長通知別添2）  
 検出状況や使用量などを勘案し、浄水で検出される可能性の高い農薬  
 他：その他農薬類（平成4年12月21日付け衛水第270号別表第6）  
 測定しても浄水から検出されるおそれが小さく、検討の優先順位が低い農薬類

### 3 土壌の汚染に係る環境基準について一部を改正

土壌の汚染に係る環境基準および土壌汚染対策法施行規則の一部を改正する件が令和2年4月2日に公布され、令和3年4月1日に施行されます。

#### ○カドミウム

	現行	改正後
土壌環境基準	0.01 mg/L かつ農用地においては、米1kgにつき0.4mg以下であること	0.003 mg/L かつ農用地においては、米1kgにつき0.4mg以下であること
土壌溶出量基準	0.01 mg/L	0.003 mg/L
第2溶出量基準	0.3 mg/L	0.09 mg/L
土壌含有量基準	150 mg/kg	45 mg/kg
地下水基準	0.01 mg/L	0.003 mg/L

#### ○トリクロロエチレン

	現行	改正後
土壌環境基準	0.03 mg/L	0.01 mg/L
土壌溶出量基準	0.03 mg/L	0.01 mg/L
第2溶出量基準	0.3 mg/L	0.1 mg/L
地下水基準	0.03 mg/L	0.01 mg/L

#### 【編集後記】

先日、福島県沖を震源とする大きな地震が発生して広い範囲で停電が発生しましたが、皆さんはどうでしたか？私の自宅の周辺では信号機や街灯も消え、かなり真っ暗になりました。家の中も当然真っ暗です。とりあえずポケットに入っていたスマートフォンのライトで辺りを照らしながら落下物が無いかを確認しつつ、コンセントで充電していたLEDランタンの明かりでしばらく過ごしました。今更ながらですが、冷蔵庫やエアコン、家電のモーター音がしない家の中はビックリするくらいに静かな事を再認識しました。

3.11の大震災から10年、改めて災害への備えが重要だなと思いました。 水環境部 柿沼

#### 業務内容

- ◆ 調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント）
- ◆ プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテ）
- ◆ 水処理薬品部門（ホウライ・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他）
- ◆ 環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）



本社・環境科学センター・環境保全センター環境装置部・群馬営業所・茨城営業所・白河営業所は環境マネジメントシステム ISO14001:2015の認証取得事業所です。

環境科学センターは品質マネジメントシステム ISO9001:2015の認証取得事業所です。